

2012～14年度の介護保険事業計画（第5期）の県内市町村の介護保険料は
平均 708 円値上げ（値上げ率は 19.1%）

介護保険料は介護保険法（97年12月施行）に基づき、保険者である市町村が3年ごとに策定する介護保険事業計画によって定められる。このほど、第5期の介護保険事業計画（12～14年度）の策定作業が県内全市町村で終了し、12年4月から介護保険料が改定された。それによると、65歳以上の第1号被保険者が納める介護保険料は、県内54市町村の平均で1か月あたり4,423円となり、第4期（09～11年度）の平均3,715円に比べ708円の値上げとなった（値上げ率19.1%）。今期は第4期の106円（同3.0%）に比べ、大幅な値上げ（値上げ率）となっている。

県内で最も介護保険料が高いのは九十九里町の5,000円（同25.0%）。前回は4,000円と県内トップクラスの水準だったが、高齢者の自然増に加え、12～14年にかけて近隣市町に5つの特別養護老人ホームが設置予定であり、町内からの施設入居者を見込んだことが保険料上昇の大きな要因となった。最も低かったのは四街道市で3,200円（今回値上げなし）であるが、これはもともと要介護（要支援）認定者率が低い（11年度：11.3%、県平均14.2%）ため、介護サービスの利用が少ないことが主な要因である。

圏域ごとにみると、印旛圏域の四街道市、印西市、白井市などは他圏域と比べて高齢化率が低いため、介護サービスの利用が少なく、値上げ率も抑えられている。一方、香取海匠圏域の銚子市、旭市、香取市などは高齢化率が高いため、値上げ率も軒並み県平均以上となっている。また、山武長生夷隅圏域では勝浦市、山武市など、高齢化率が高く、圏域の中で相対的に総人口が多い市では値上げ率が高くなっているが、長生村、長柄町のように高齢化率が高くても、総人口が少ない町村では値上げ率が県平均を下回っている。このように保険料は同一圏域内の影響を非常に受けやすい傾向があり、周辺と比較して特定の市町村だけが突出して高くなることのないよう考慮されている。

保険料水準は介護保険の利用状況だけでなく、高齢化率や施設数の多寡、サービスの供給量、自治体の財政力、首長の方針など様々な要因により決定される。例えば、千葉市は4,887円（同22.9%）、市川市は4,660円（同21.4%）と県内でも高い水準だが、船橋市は4,190円（同9.1%）、柏市は4,200円（同13.5%）と比較的低いなど、同じ総人口が多い市でも傾向が異なっている。第5期においてはさらに、介護給付費準備基金や県の財政安定化基金取崩しによる交付金を活用し、保険料の急激な上昇を抑えた市町村も多い。また、各市町村はそれぞれ保険料に段階区分を設けており、実際に納める金額は所得に応じて異なる。低所得者対策として保険料段階を増やして、所得の低い層への負担を軽減している市町村がある一方で、所得の高い高齢者が多い市町村は保険料収入の増加が見込める。

県内においても高齢化が確実に進行しているだけに、要介護認定者の増加は避けられない。そのため、施設入所待機者は年々増えており、県内全体の特別養護老人ホーム入所希望者は18,737人にのぼる（11年7月現在）が、施設の増加は保険給付費増大の大きな要因となる。その対応策として、千葉市、君津市では4月より定期巡回・随時対応型訪問介護看護が提供されることとなるなど、在宅介護を支援するサービスは整備されつつある。今後は要介護にならないための元気な高齢者づくりや、介護予防施策の積極的な推進、施設に頼らない在宅介護の充実などが介護保険料の上昇を抑える鍵となる。（大矢）

[県内市町村の介護保険料と値上げ率の比較]

圏域名	主な自治体名	人口(人)	高齢化率(%)	要介護(要支援)認定率(%)	09-11年度月額保険料(円)	12-14年度月額保険料(円)	値上げ率(%)	県平均値上げ率[19.1%]との差異(ポイント)
千葉	千葉市	961,749	21.4	14.7	3,975	4,887	22.9	3.8
東葛南部	船橋市	609,040	19.6	14.1	3,840	4,190	9.1	10.0
	市川市	473,919	19.1	15.0	3,840	4,660	21.4	2.3
東葛北部	柏市	404,012	19.9	13.5	3,700	4,200	13.5	13.5
印旛 (高齢化率低く、 値上げ率も低い)	四街道市	86,726	23.2	11.3	3,200	3,200	0.0	19.1
	印西市	88,176	16.1	14.2	3,700	4,200	13.5	5.6
	白井市	60,345	18.0	12.8	3,800	3,800	0.0	19.1
	酒々井町	21,234	21.8	11.1	3,900	3,900	0.0	19.1
香取海匠 (高齢化率高く、 値上げ率も高い)	銚子市	70,210	28.8	15.7	2,863	4,025	40.6	21.5
	旭市	69,058	24.1	14.1	3,300	4,300	30.3	11.2
	香取市	82,866	28.0	13.7	2,800	4,100	46.4	27.3
山武長生夷隅 (人口が多い市町、 高齢化率高く、 値上げ率も高い)	茂原市	93,015	24.3	14.2	3,400	4,250	25.0	5.9
	勝浦市	20,788	32.6	16.0	3,675	4,829	31.4	12.3
	山武市	56,089	25.4	14.9	3,800	4,844	27.5	8.4
	九十九里町	18,004	28.2	14.5	4,000	5,000	25.0	5.9
山武長生夷隅 (人口が少ない町村 高齢化率が高いが、 値上げ率は低い)	一宮町	12,034	27.5	15.0	3,700	4,250	14.9	4.2
	長生村	14,752	26.1	12.1	3,650	4,050	11.0	8.1
	白子町	12,151	29.9	13.4	3,750	4,200	12.0	7.1
	長柄町	8,035	30.2	14.2	4,000	4,300	7.5	11.6
県全体(平均)		6,216,289	21.5	14.2	3,715	4,423	19.1	0.0